

# 住職便り



第三号（平成二十二年十二月）  
専徳寺住職 弘中満雄

TEL  
38-1124

## 四つの門ー喜びも哀しみもー

前略 寒い毎日いかがお過ごしでしょうか？ 今年も後少しとなりました。さて、お寺には仏事以外、四つの門があります。今号はその事をお話いたします。少し心に留めておいてくだされば幸いです。

### 【喜びの門】

内容…法座（彼岸会、盆会、報恩講等）

解説…これはお寺の中心であり、骨格です。法座で仏法を聴聞します。

「救われない者が救われていく道を伝えていくのがお寺の存在理由です。どうか法座を、仏法聴聞を体験ください。

次に、お寺は信心に関係なく、浄土真宗の信仰が無くても、次の三つの門を開いていきます。

### 【楽しみの門】

内容…専徳寺倶楽部、仏教婦人会（仏婦）、子ども会、文化講演会や音楽会・落語会、境内の庭の散策等々

解説…お寺は憩いの場です。共に和気あいあいと語り、遊び、呑み、活動いたします。

### 【学びの門】

内容…生活相談

解説…仏教は知恵の宝庫です。生きる上での大きなヒントがたくさんあります。人間関係で困ったこと、腹が立つ事について、お寺はきりと助言ができると思います。気軽にいつでもおこしください。

ところで、次の門は、いつでも開けています。

### 【哀しみの門】

内容…心の悩み相談（メンタルヘルスケア）

解説…とにかく話を聞いてくれる場がお寺です。質問はしません。本当の意味で、ただ聞きます。家庭の事、仕事上の事で心に大きな負担をよっている方は、この門をくぐってください。共に悩み、考えてまいります。遠慮無く、いつでもどうぞ飛び込んでください。

### 祝賀聖人七五〇回忌

以上です。来年は、**祝賀聖人七五〇回忌**です。より一層、門を開放しております。ご門徒を問わず、多くの方がお寺の門をくぐってくださいる事を念じております。

※追記 毎年カレンダーが届く方で、来年になっても届かない方はご連絡ください。